

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学) 伊豆学園 天照幼稚園

1. 本園の教育目標

人間形成に大きな影響をおよぼす幼児教育の重要性を認識し、21世紀を担う子ども達がすこやかに、たくましく、心豊かに育ってほしいと願い、私達の仕事が社会的に重要な役割を担っていることをしっかりと受け止めよりよい環境づくりに努力しております。

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

強く、明るく、はっきりとした子どもの育成

ヨコミネ式の活動を通して様々なことにチャレンジし、自主性や創造性を育み、挨拶を大切に素直で生活にけじめある保育を行う。

ひとりひとりを大切に、その子にあった教育・保育を行い、すべての子ども達のやる気を引き出す。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
1	保護者対応	A	クラスだよりやメール、連絡帳・電話等で情報や子供の普段の様子、また、特別なことが起きた時に早急に対応し報告することができた。
2	保育の質の向上	A	ヨコミネ式の活動を通して子ども達が様々なことにチャレンジし、自主性や創造性が育つことにより、職員の意識向上、自信にも繋がった。
3	教諭としての資質	B	キャリアアップ研修も含め、様々な研修などを通して、教諭としてまた人として成長するよう努めてきた。

4. 幼稚園評価の総合的な評価結果 A

経験の少ない職員も意識向上がみられ、積極的に学ぶ姿勢が育まれました。また、職員同士が協力し合い、連携を深めることで、より良い教育環境を整える事ができました。これにより、様々な活動を通して、子ども達の大きな成長が実感することができました。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保護者との連携	保護者とのコミュニケーションを強化し、家庭と幼稚園の連携を図る。
2	環境	遊び場等の安全な環境を確保し定期的に点検を行う。
3	安全管理	避難訓練を災害だけではなく地震・不審者対応等行っていく。

6. 学校関係者評価委員会の評価

日々の保育で先生方が一生懸命に子どもたちへ関わってくれているお陰で、子どもたちは皆楽しそうに登園してくる。登園してきてまず職員室へ行き、園長先生をはじめ、他の先生方への挨拶は大変素晴らしい。体育活動でも毎日の練習を通じて出来る事が増えてきている。体育活動だけでなく、読みや書き、音楽なども先生方がひとりひとりの能力に合わせて環境を整えているので子どもたちの自立する力が目に見えてわかる。今後も子ども第一にひとりひとりと向き合い、様々な事へ挫けず挑戦して欲しい。

学校関係者評価委員 齋藤 維
学校関係者評価委員 内山 亜紀
学校関係者評価委員 坂西 麻衣

委員会実施日 令和6年12月20日